

## 後期スタート〔年度末に向け新たな挑戦を!〕

10月13日（火）から後期がスタートしました。

始業式の式辞では、先日のアジア大会男子1500mで金メダルを獲得した飯澤 千翔 選手のエピソードを紹介しました。飯澤選手は、これまでの大会で思うような結果が出なかった経験や失敗をそのままにせず、原因を振り返り、改善を重ねることで大きな成果へとつなげました。子どもたちにも、「大切なのは失敗しないことではなく、失敗から学び、次の挑戦につなげること」であるという話をしました。

前期を通して、生徒たちは授業や部活動、生徒会活動、地域活動、大中祭など、さまざまな場面で挑戦を重ねてきました。うまくいったこともあれば、思うようにならなかったこともあります。しかし、その一つ一つの経験が確かな成長につながっていると感じています。

後期は、今年度のもつめに向かう大切な期間です。始業式では、「年度末にどんな自分になっていたいか」「どんな学級にしたいか」「どんな学校にしたいか」を考え、一人一人が目標をもってスタートしてほしいと伝えました。

3年生は進路実現に向けて、2年生は学校の新たなリーダーとして、1年生はさらに可能性を広げるために、それぞれの立場で新たな挑戦が始まります。

保護者・地域の皆様には、前期同様、子どもたちの挑戦と成長を温かく見守り、支えていただければ幸いです。後期もどうぞよろしくお願いいたします。

### 失敗ウェルカム!

失敗を力に変えた金メダル

あきらめない。だから、強くなる。

**飯澤 千翔 選手 JAPAN**

アジア大会 男子1500mで  
日本勢40年ぶりの金メダル  
(大会新記録)

挑戦は、  
自分を変える。

日本勢  
40年ぶりの  
金メダル

**1 失敗**

思うような結果が出なかった日々

- 集団中での接触による転倒
- 位置取りの失敗
- 国際大会での手震い
- 戦略ミス

悔しかった。でも、ここで終わりにしたくなかった。

**2 振り返り**

失敗と向き合う

- レース映像を何度も見る
- データを確認する
- なぜ失敗したのかを徹底的に分析

なぜいいやなかったのか? どうすれば同じ失敗を繰り返さないのか?

**3 改善**

次への準備

- 有利な位置取りを研究
- レース展開を想定
- 練習で何度も試す

次はこうしよう。もっと強くなれる。

**4 挑戦**

アジア大会決勝

- 冷静なレース運び
- 常に好位置をキープ
- 勝負所まで力を溜める

これまでの経験が自分の力になっている。

**5 成功**

金メダル獲得!

- 日本勢40年ぶりの金メダル
- 大会新記録での優勝

あきらめずに挑戦し続けてよかった。

成功する人は失敗しなかった人ではない

失敗から学び、次の挑戦につなげた人である

失敗は終わりではない。成長へのスタートである。

挑戦する君へ、もっと強くなれる。

大内中学校 後期スタート

## 図書委員会が岩谷小学校図書館を訪問



大中祭振替休業日の10月8日(木)、お昼の時間帯に生徒会図書委員9名と担当の高野 \* 先生が由利本荘市立岩谷小学校の図書館を訪問し、研修を行いました。

これは、6月の由利本荘市立大内小学校、8月の出羽伝承館の訪問に続行われた研修で、本校の図書館利用者を増やすための工夫や取組について学び、本校の図書館の活性化につなげたいという三役(佐藤 \*\* 委員長、成田 \*\* 副委員長、伊藤 \*\* 書記)の強い思いを受け、岩谷小学校校長の大庭 珠枝 先生にご賛同いただき実現したものです。

当日は、2チームに分かれ、紙芝居「どくのはいったかめ」と絵本「おひさまは よる どこへいくの?」の読み聞かせを行いました。読み聞かせには、図書館のいすだけでは足りず立ち見の児童もあり、盛況でした。大変貴重な研修をさせていただきました。

ました。

岩谷小学校の皆様、ご協力ありがとうございました。



# 吹奏楽部定期演奏会

10月11日(日) 午前に吹奏楽部の第12回定期演奏会が行われました。当日は、部員のご家族、教職員、生徒、高校生の先輩が鑑賞しました。また、3年生の一部の生徒が照明の手伝いをしました。ステージは2部構成で、第1部は映画のメドレー、アンサンブルコンテスト演奏曲や吹奏楽コンクール演奏曲を披露しました。第2部はポピュラー音楽の演奏で、3年生4名による演奏もありました。お疲れ様でした。



# 大中学生の頑張り

☆第72回青少年読書感想文コンクール支部審査(10月6日)

◎推薦 (県推薦) 3年 遠藤 \*\* さん  
自由 「居場所の見つけ方」 (「ありか」 瀬尾まいこ)

◎特選 2年 伊藤 \*\* さん  
自由 「当たり前前大切なこと」 (「希望 僕が教えてくれたこと」 乙武洋匡)

◎特選 2年 吉井 \*\* さん  
自由 「国境を越えた命のリレー」 (「命を救え 愛と友情のドラマ」 NHKプロジェクトX制作班)

◎特選 1年 佐々木 \*\* さん  
自由 「成瀬は心を自由にする」 (「成瀬は天下を取りに行く」 宮島未奈)

◎入選 2年 佐々木 \* さん  
自由 「教訓とその先へ」 (「やまゆり園事件」 神奈川新聞取材班)

◎入選 2年 高原 \* さん  
自由 「自分なりの答え」 (「冒険の書」 孫 泰蔵)

◎入選 2年 松永 \*\* さん  
自由 「『才能』とは何なのか」 (「国宝 上下巻」 吉田修一)

◎入選 1年 大友 \*\* さん  
自由 「心をつかむデザイン」 (「よくわかるデザイン心理学」 BB STONEデザイン心理学研究所)

# 岩谷地区で子グマの目撃情報(登下校注意!!)

報道や緊急メール等でご承知のように、10月5日(月) 11:00頃、岩谷町字ハケノ地内で体長70cmの子どものツキノワグマが目撃されました。

子グマが目撃された場合、近くに親グマがいる可能性があります。特に母グマは子どもを守るために警戒心が強く、人が近付くと危険な行動をとることがあります。そのため、子グマを見かけても決して近付かず、速やかにその場を離れることが大切です。

県内では現在ツキノワグマ出没注意報が発令されています。ここで改めて、ツキノワグマによる人身被害に遭わないための対策の要点を紹介します。

## クマに注意して安全に登下校しよう!

- ① できるだけ一人で行動せず、友達と一緒に登下校する。
- ② クマの目撃場所やその周辺には近づかない。
- ③ クマ鈴などを身に付け、人の存在を知らせる。
- ④ 見通しの悪い場所では周囲に注意して歩く。
- ⑤ クマを見かけたら近付かず、静かにその場を離れる。
- ⑥ クマの目撃情報を聞いたら、家族や学校と共有する。
- ⑦ 日没が早くなる時期なので、下校時は特に注意する。

## ※クマに出会ってしまったら...

- ◎ 落ちついて
- ◎ ゆっくり後ずさり
- ◎ 障害物の後ろに隠れる

## ※クマに襲われそうになったら...

- ◎ 顔・頭・首を守る姿勢をとる

